

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 乙第 2319 号

Response of schizophrenic patients to dynamic facial expressions: an ERP study

(統合失調症患者の表情の動き認知の事象関連電位を用いた検討)

福田 麻由子 (ふくた まゆこ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、統合失調症では顔貌認知や情動の認識、社会的判断の障害を認め、これらからコミュニケーション機能の障害が生じていると報告されていることを背景に、統合失調症患者群(患者群)と健常対照群(対照群)を対象として、動きのある表情の視覚刺激を用いて、事象関連電位(ERP)の検査を行い、表情の動きの認知について研究したものである。

その結果、患者群では対照群と異なり、静止した顔刺激と比較して動きがある刺激に対する N200 潜時と P100-N200 peak to peak 振幅では有意な差は認めなかった。また患者群では、動きのある陰性感情の顔刺激に対する N200 潜時と、PANSS(positive and negative syndrome scale)の総合精神病理尺度のスコアに負の相関を認めた。

これらのことから、患者群における、静止した顔刺激への過敏さは、増強された恐怖や覚醒度の高い特性から生じると考えられた。そして、動きのある情動刺激への低活性は表情からの恐怖や不安を遠ざけるための注意の偏倚の結果と考えられた。

統合失調症患者では情動に関して健常者とは異なる視覚的な識別や認知の方略を有すると考えられるが、動きのある表情の視覚刺激を用いたことにより考察を進めることができ、今後臨床での活用が有用である可能性が示唆された。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。